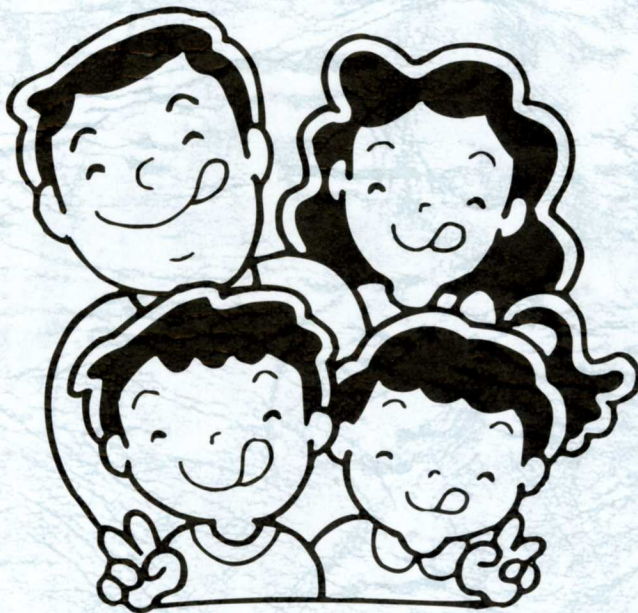


平成28年度



青少年の主張

★伸びよう 育てよう 羽後の青少年★



よその
うちの
社会の **子。**

彼らもうすぐ立派な
社会人。
うちの子も、よその子
も共に明日を築くパート
ナーです。

青少年育成羽後町民会議

はじめに

青少年育成羽後町民会議

会長 高橋 榮 治

第三十二回「青少年の主張」作文発表会を、昨年の十二月三日（土）に活性化センターにおいて開催しました。

当日はご多用の中、ご来賓の皆様、発表してもらおうお子さんの保護者の皆様やご家族の皆様、学校の先生方、青少年育成関係者の皆様、町民の皆様、当会会員の方々にお越しいただき有難うございました。厚く御礼申し上げます。今年には町内の小学校から二十三編、中学校から五編の応募がありました。十一月十六日（水）に作文審査会を行い、特選四編、入選五編、佳作十四編を決めました。

どの作品も力作でした。お父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃん、家族を大切にしている思いが豊かでした。正しい気持ちを持ちたいとする、強い気持ちがあつてきました。生き生きと活動しようとする、ひたむきな姿勢があつてきました。生活の中で見聞きしたことをもとに、今の自分やこれからの自分と重ね合わせ、どんな自分になりたいかを考えて行動に移す姿に、ドキドキさせられました。

「望めばかなう」という言葉を聞くことがあります。望むことや努力することがはつきりしてくると、熱心に頑張りとおすようになります。このことで自分自身が成長していくことなのだと思います。身の回りの人の声や読書などを通して、見方や考え方、行動する力が伸びることを期待しています。

近年、町民の方から、作文発表会についての問い合わせをいただくようになってきました。子どもたちの成長している姿に期待している声を聞くことができ、ありがたく受け止めているところです。今後も町民の皆様には発表会のご案内をお届けします。多くの方に会場へお越しいただけますことを願っています。

青少年育成羽後町民会議では、これからの羽後町を担う子どもたちに、日々の生活で、観たり聴いたりしたことや体験したことを通し、感じる力や考える力、伝える力の成長を願い、会をあげて取り組んでまいりますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

